

「64歳以下ワクチン接種」の報告

始めに、舞鶴市の現在の接種状況を報告します。

(1) 高齢者施設の入所者等への接種状況（市内28施設）

- 開始日 令和3年4月26日（月）～6月17日現在
- 入所対象者数（1,132人）
- ※ 1回目の接種率（84,2%） 2回目の接種率（49,3%）

(2) 集団接種（65歳以上の一般高齢者）の接種状況

- 開始日 令和3年5月17日（月）～6月23日現在
- 舞鶴市の65歳以上の集団接種希望者数（22,513人）（84,6%の希望者）
- ※ 1回目の接種率（62,3%） 2回目の接種率（38,6%）
- ※ 7月未完了を目指し進めています。（朝来地区7月5日から始めます）
- ※ 朝来地区（一部除く）は、「東体育館」（平均1日当りの接種者420人）

「舞鶴市64歳以下のワクチン接種」について

令和3年6月26日（土）発表

■ 市内接種対象人口46,500人（65歳以上の2倍）

※ 接種希望者は恐らく4万人以上

(1) 接種順位スケジュール

- ①60歳～64歳 ⇒②50歳～59歳 ⇒③19歳～49歳 ⇒④小中高の児童・生徒（接種時期は未定）

■（接種時期）

- 1 60歳～64歳（8月中）
- 2 50歳～59歳（8月中旬～9月末）
- 3 19歳～49歳（9月中旬～11月末）

■（接種券の送付）

- 1 60歳～64歳 6月30日から発送
- 2 59歳以下 上記以降、順次発送
- 3 16～18歳（高校生）については、接種券のみ発送
- 4 12～15歳については、接種券も含め未定

■（接種意向調査票回答期限）

- 1 60歳～64歳（7月末）
- 2 50歳～59歳（7月中旬～8月上旬）
- 3 19歳～49歳（7月下旬～9月上旬）

■（接種通知文書及び予診票）

接種日の2週間前までに送付

■（会場）

- 1 9月末まで「文化公園体育館」及び「東体育館」
- 2 10月以降「東体育館」及び必要に応じて「特設会場」を確保

■（接種時間）

- 平日午前（9時30分～11時30分）

- 平日午後（14時～16時00分）
- 土曜日午前（9時30分～11時30分）

※ 但し、上記時間帯に来場出来ない方に夜間接種（16時～20時）及び日曜・祝日の接種も予定しています。

■ **基礎疾患者は、60歳～64歳と併行してスタート**

※ 各年齢層で優先的に接種

（2）職場等接種

1 特定接種（保育所・幼稚園・小中高学校・児童養護施設などの教職員、従事者）

※ クラスター発生のリスクが高い職種が対象

※ **（対象施設）約110施設**

2 職場等接種（100人以上の事業所）従業員家族との合同実施も可

※（接種意向調査等申し込み期間）令和3年6月28日～7月

※ 産業医等による事前の予診票確認

● 「ワクチン不足」により、「7月～9月分」全国の自治体への供給が、予定の1/3になると国は言っている。集団接種が予定通り出来るのか不透明です。

＜「変異ウイルス」について＞

「変異ウイルス」を大きく分類すると（1）イギリス株（アルファ株）（2）南アフリカ株（ベータ株）（3）ブラジル株（ガンマ株）（4）インド株（デルタ株）になります。全て国内で感染者を確認しています。その中でも「イギリス株」が国内の9割を現在占めています。

厚生労働省も言っていますが、感染力がイギリス株の1.5倍であるインド株が7月下旬には、7割置き換わると言っています。既に世界80ヶ国に拡大
変異ウイルスの変異スピードが速い為、新たなウイルスが確認されています。

- ・ロシア株（二重変異ウイルス）
- ・カリフォルニア株（2種類ある）（沖縄で確認）
- ・ベトナムで発見された「ハイブリッド株」（二重変異ウイルス）
- ・インド株の更なる変異「デルタ・プラス株」（これは、三重変異ウイルス）（国内37人確認）
- ・ペルー株「ラムダ型」（これは、ワクチンを接種しても中和抗体を50%食いつぶす）
- ・「C36型変異株」（東京都で確認）（欧米・アフリカで既に確認）
- ・神戸で発見された新たなイギリス型変異株（神戸4人確認）

「日本国内の感染者数」6月26日現在

- 感染者（79万5033人）
- 重症（577人）
- 死亡（1万4678人）

「ワクチン接種後副反応疑い」6月17日現在

- 副反応疑い（10、658人）
- 重篤者（1、260人）
- 死亡（355人）

※ 死因のトップは、「脳卒中」

※ 京都府では、副反応専門対応病院15病院で治療します。但し、病院名は公表していません。

新型コロナウイルスワクチン集団接種のお知らせ

64歳までの方を対象としたワクチン接種を開始します！

現在実施しております65歳以上高齢者の新型コロナウイルスワクチンの集団接種が7月末に完了する見込みであることから、引き続き8月から64歳以下の方を対象としたワクチン接種を開始します。対象年齢は今年度中に16歳から64歳に到達する方です。15歳以下の方については、接種方法や接種時期が決まりしだい市の広報紙等でお知らせいたします。

接種費用

無料

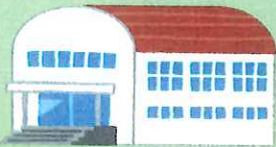


接種券を各年齢層に分けて段階的に送付します。
接種開始は 8月2日（月）の予定です。

ワクチン接種に必要な接種券（クーポン券）を6月30日から年齢区分に応じて順次発送しております。接種期間は概ね下表のとおりですが、申込時期によっては前後する場合があります。接種券については、接種日まで大切に保管してください。

接種区分	接種券送付時期	接種予定月			
		8月	9月	10月	11月
60歳から64歳までの方	6月30日(水)	●			
50歳から59歳までの方	7月 7日(水)	●	●		
16歳から49歳までの方	7月14日(水)		●	●	●
基礎疾患を有する方 ※	事前申込みの際の申告により優先的に接種をしていただけます。				
12歳から15歳までの方	接種方法や接種時期が決まりしだいお知らせします。				

※基礎疾患とは、慢性の呼吸器の病気、心臓病、高血圧、糖尿病、重症心身障害など優先接種の対象疾患として国が示したものです。詳しくは裏面の一覧でご確認ください。



多くの人に、できるだけ早く接種を受けていただくために、特設会場で集団接種を行います。
ワクチンはファイザー社製のワクチンを使用します。

市が設置する特設会場（東体育館、文化公園体育館等）で集団接種を行います。多くの人にできるだけ早く接種を受けていただくため、集団での接種にご理解とご協力をお願いします。なお、使用するワクチンはファイザー社製のワクチンです。同封の説明書をお読みいただき、接種を希望される方は手続きをお願いします。

今回のお知らせにより、集団接種の申込みを受付します。
接種希望の方は、裏面の「手続きの流れ」を確認のうえ申込みしてください。

申込みを受付した方には、市の方で年齢順に日程を割振り、接種日の概ね2週間前に接種日時や場所を文書にてお知らせします。59歳以下の方で基礎疾患を有する方は、優先的に日程を割り振りますので、事前申込みの際に申告してください。

市が実施する集団接種のほか、下記内容にご協力いただける事業所では「職場接種」を実施します。

接種会場を確保し、被接種者を概ね100名以上とりまとめ、産業医による手助け（予診票の事前確認等）をしていただける事業所には、市のスタッフを派遣し職場接種を行う場合があります。該当する事業所にお勤めされている方には、事業所から職場接種のお知らせがありますので、職場での接種を希望される方は、市の集団接種への申込みはお控えください。

なお、職場接種を行う事業所については、詳細が決まりましたら市のホームページで公開します。

分からないことや不安なことなど、何でもお問い合わせください！

舞鶴市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部 コールセンター

TEL 0773-68-9225

受付時間 9:00～17:00（平日）

詳しくは
裏面へ





ワクチン集団接種を希望される方へ ～手続きの流れ～



1 同封のはがき又はインターネットで集団接種の意向調査に回答ください。

集団接種を希望される方は、下記のいずれかの方法により、意向調査に回答ください。

- ① この通知に同封しているハガキ「新型コロナワクチン集団接種事前申込書」に必要事項を記載し、市へ送付してください。
- ② インターネット（右のQRコードを読み取ってください）からアクセスし、必要事項を回答ください。



※何らかの病気で治療中の方、体調に不安がある方などは、接種についてかかりつけ医に相談してから申込みしてください。

QRコードが読み込めない場合は市のホームページからもアクセス可能です

【59歳以下の方で下記の基礎疾患を有する方は、申込みの際に申告してください。】

- ①慢性の呼吸器の病気 ②慢性の心臓病（高血圧を含む。） ③慢性の腎臓病 ④慢性の肝臓病（肝硬変等）
- ⑤インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
- ⑥血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
- ⑦免疫の機能が低下する病気（治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む。）
- ⑧ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている ⑨免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- ⑩神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等） ⑪染色体異常
- ⑫重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態） ⑬睡眠時無呼吸症候群
- ⑭重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障がい者保健福祉手帳を所有している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障がい（療育手帳を所有している場合）
- ⑮BMI（肥満度を表す体格指数）が30以上の方

7月中頃から順次送付

2 市から集団接種日時等の案内が届きます。



市から集団接種の日時、場所等を記載した「集団接種日時等のご案内」と予診票を送付しますので、接種日時、場所等を確認してください。

接種日時についてのお願い

接種日時については、事前申込書の記載内容に基づき、皆様の申込みを参考にしながら、ご案内する予定です。ただし、特定の時間帯への希望が多い場合は、接種日が遅れる場合があります。

皆様ご都合があるかと存じますが、予定を調整していただき、市が指定する日時で接種を受けていただきますようご理解とご協力をお願いいたします。

※特別なご事情がある方など、接種日の変更については、下記のお問い合わせ先（コールセンター TEL 0773-68-9225）までご連絡ください。

8月上旬から順次接種

3 ワクチン接種を受けてください。

同封の「接種券（クーポン券）」は、**接種当日に必ず持参してください。**



指定日時に指定された特設会場に行き、ワクチン接種を受けてください。

【持ち物】 ①接種日時等のご案内 ②接種券（クーポン券） ③予診票 ④本人確認書類（保険証など）

※医師 または 予防接種に熟練された看護師により接種が行われます。

※ワクチンは3週間の間隔を空けて2回受ける必要があります。

※介助される方（ご親族など）も付き添って入場していただけます。

集団接種でのワクチン接種が困難な方へ

在宅療養中等で集団接種会場へ来場されることが難しい方は、かかりつけ医にご相談ください。

※本通知に記載されている日程等は、現時点での予定です。ワクチンの供給状況等により、変更となる場合がありますので、ご承知おきください。

【お問い合わせ】 舞鶴市 新型コロナウイルスワクチン接種推進本部 事務局
コールセンター TEL 0773-68-9225 （受付時間 平日 9:00～17:00）

新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社
ワクチン用
(2021年6月)

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは12歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

本ワクチンの接種を受けた人は、受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	12歳以上（12歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず本ワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は十分には明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されたことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15 分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は 30 分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 通常の生活は問題ありませんが、当日の激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすることができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2 による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2 のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となる mRNA を脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種により mRNA がヒトの細胞内に取り込まれると、この mRNA を基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2 による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードする mRNA）
添加物	◇ A L C - 0 3 1 5 : [(4 - ヒドロキシブチル) アザンジル] ビス (ヘキサン - 6 , 1 - ジイル) ビス (2 - ヘキシルデカン酸エステル)
	◇ A L C - 0 1 5 9 : 2 - [(ポリエチレングリコール) - 2000] - N , N - ジテトラデシルアセトアミド
	◇ D S P C : 1 , 2 - ジステアロイル - sn - グリセロ - 3 - ホスホコリン
	◇ コレステロール
	◇ 塩化カリウム
	◇ リン酸二水素カリウム
	◇ 塩化ナトリウム
	◇ リン酸水素ナトリウム二水和物
	◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、
厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。